



24年で辿る
WOWOWの挑戦
題字 中川順

錦織 圭 全米 2014 アプロ[©]

崎山 修 (WOWOW)広報部長

2014年9月9日、全米オープンテニス決勝の舞台に錦織圭が立った。日本人選手の全米ベスト8は92年ぶり、ベスト4は96年ぶり、そして決勝戦進出はアジア人初の快挙に日本中が沸いた。錦織は全米オープンの直前に右足の親指を手術している。まるでな練習は大会前日になり、出場するかは初戦当日との発表に、誰もがリタイアを予感した。ところが、大会が始まってみると錦織は何事もなかつたかのような顔で、ここぞという所で攻め入る巧みな展開で勝利を重ねていく。9月2日宿敵ラオニッチとの4回戦は日付も変わって深夜に及び、4時間を超える接戦を制した。錦織はこの後の記者会見で「決勝に行くまでは素直に喜べない。勝てない相手はもういないと思う」と涼しげに言い放った。試合中に何度もトレーナーを入れながら、フルセットを2度戦い疲労は极限だっただろう。この後には、準々決勝で2014年の全豪オープン覇者バブリンカ、準決勝は世界ランク1位ジョコビッチか8位マレー、決勝戦のドローには

89年ぶり、ベスト4は96年ぶり、そして決勝戦進出はアジア人初の快挙に日本中が沸いた。錦織は全米オープンの直前に右足の親指を手術している。まるでな練習は大会前日になり、出場するかは初戦当日との発表に、誰もがリタイアを予感した。ところが、大会が始まってみると錦織は何事もなかつたかのような顔で、ここぞという所で攻め入る巧みな展開で勝利を重ねていく。9月2日宿敵ラオニッチとの4回戦は日付も変わって深夜に及び、4時間を超える接戦を制した。錦織はこの後の記者会見で「決勝に行くまでは素直に喜べない。勝てない相手はもういないと思う」と涼しげに言い放った。試合中に何度もトレーナーを入れながら、フルセットを2度戦い疲労は极限だっただろう。この後には、準々決勝で2014年の全豪オープン覇者バブリンカ、準決勝は世界ランク1位ジョコビッチか8位マレー、決勝戦のドローには

2014年9月9日、全米オープンテニス決勝の舞台に錦織圭が立った。日本人選手の全米ベスト8は92年ぶり、ベスト4は96年ぶり、そして決勝戦進出はアジア人初の快挙に日本中が沸いた。錦織は全米オープンの直前に右足の親指を手術している。まるでな練習は大会前日になり、出場するかは初戦当日との発表に、誰もがリタイアを予感した。ところが、大会が始まってみると錦織は何事もなかつたかのような顔で、ここぞという所で攻め入る巧みな展開で勝利を重ねていく。9月2日宿敵ラオニッチとの4回戦は日付も変わって深夜に及び、4時間を超える接戦を制した。錦織はこの後の記者会見で「決勝に行くまでは素直に喜べない。勝てない相手はもういないと思う」と涼しげに言い放った。試合中に何度もトレーナーを入れながら、フルセットを2度戦い疲労は极限だっただろう。この後には、準々決勝で2014年の全豪オープン覇者バブリンカ、準決勝は世界ランク1位ジョコビッチか8位マレー、決勝戦のドローには

2位フェデラーかチリッチと、強豪たちが控えている。そのなかで出たこの発言に誰もが驚き、錦織の成長を示した瞬間だ。ここから錦織の期待は一気に日本全国で高まつた。翌日、当社は地上局各社からニュース用の映像要請が殺到し、活躍シーンの度に掲示される「映像提供WOWOW」のテロップは、当社のことを知つて頂くきっかけにもなつた。

私は、WOWOW開局前の1990年に入社し、スポーツ番組の調達、制作統括を担つてきました。テニス番組は、立ち上げから昨年4月広報部に異動するまで、のべ17年間携わつた。

見渡せば現場で生みと育ての両方を経験してきた社員は私だけになり、本稿の執筆を仰せつかることになつた。当社のテニス放送を軸にしながら振り返つてみたい。

WOWOWは日本初の民間衛星放送局として1991年4月に開局。WOWOWに付く3つのWには、World Wide Watchingの意味が込められている。

編成方針は、世界から良質な番組を取り揃えて特色を出そうと

セリエAを獲得し、欧州サッカーのブームを先取りした。

ト・ステーション」をコンセプトトとして「の」を掲げ、Screen Sports Sound Stage Shopping に絞った。それより熱心なコアファンをターゲット

レゲットに各ジャンルを専門店化させて、視聴料を払つて頂くに値するチャンネルを目指した。映画は主要メジャースタジオと

契約を結び、劇場公開後1年から1年半でハリウッド映画を最も早く、大量にテレビで楽しめるようになつた。洋画ファン待望の字幕放送も大きな話題になつた。

開局プロモーションは、ハリソン・フォードを起用して大々的なキヤンペーンを張った。音楽は海外アーティスト、ザザンオールス、ターズのライブが話題になり、ステージはプロードウェイ・ミュージカルから日本の小劇場まで幅広く揃えた。

スポーツはボクシングのヘビ一級王者マイク・タイソンをはじめ、年間約100試合の世界戦を放送し、『エキサイトマッチ』は現在も続く当社の最長寿番組。サッカーは中田英俊が渡欧する前に

WCWCWCのテニス放送は1992年1月の全豪オープンから始まる。

この年は、エドバーグ、クーリー、ベッカー、マッケンロー、女子はセレス、グラフ、サバティーニ、そして15歳の天才少女カブリアティの初出場が注目され、日本選手は松岡修造、伊達公子、沢松奈生子の本戦出場で期待が高まっていた。

まず、編成と大会14日間の放送枠をどう取るかでもめた。私は大会全日程の生中継を要請したが、編成は、最初10日間は深夜のハイライト放送、準々決勝から決勝の4日間を生中継の判断。テニスは終了時間が分からず、長尺を割いても途中終了になるから、編集して多くの試合を見せようという理由だ。少ないテニスファンより、

映画目的で加入した多くのお客様に配慮した形になつた。放送初日からカスタマーセンターワークスの電話が鳴り続け、テニスを楽しみにする方からは「ハイライトでは試合展開が分からぬ。放送終了が近づくにつれ、スコアから勝敗予測が容易につく。生放送でなければ視聴料を払う意味はない」と痛烈なパンチ。一方、映画ファンから「帰宅して映画を見るため

そして編集に暮れるスタッフの疲労も日々増えるばかりで、現場の雰囲気は悪くなり、本当に辛い10日間だった。

WOWOWはこの年に全仏オープン、全米オープンも獲得し、グランドスラム3大会を揃えたものの、編成枠は全豪と同様に最初の10日はハイライト放送と変わらず、これがアナログ放送の終わる2000年まで続くことにな

グラン・ド・スマムの男子は5セントマッチで行われ、フルセットにもつれると5時間に及ぶこともある。複数のコートで行われる試合を、放送開始に合わせる編集は時間との勝負だつた。時には最終セットをケツ合わせで間に合わせることもあり、実況したペテランアナウンサーからは、「5時間喋つて、使うのはたつたこれだけか」と叱られる。

短い枠に世界注目の男女選手だけではなく、松岡、沢松、伊達の試合やダブルスの情報まで、あれもこれも詰め込んだ結果、誰も満足しない放送になってしまった。

最初の全豪から、メルボルンに実況・解説・制作・技術陣を派遣して、独自の取材情報を日本に伝えようと意気込んだ。ところが、主催者に取材申請をしても一番後に回されて時間がかかるって仕方が悪い。会場内の撮影も地元局や欧米局に許されることが、当社はどこごとく理由不明の制約を受けた。ドイツ語圏の放送局からは「WOWOW（ボウボウ）って動物の鳴き声か？」と冷やかされ、新参者の試練を味わった。

早く国際放送の村で仲間として認めてもらわないと何も進まなくなると思いついたのが寿司バーティ。世界で人気の寿司を切り札に

懐に入る作戦だ。決めたからは本格的にやろうと、メルボルンで開業する日本の職人を呼んでテレビ村の中に長机を並べ即席の寿司カウンターをこしらえた。WOWOWの心意気を盛り込んだ英語の会社案内も作り、全員でWOWOWロゴの入った揃いのTシャツを着てもなそと張り切った。始まつてみると、たちまち大行列に膨れ上がつた。30度を超える真夏の屋外でショーケースの氷が溶けるよりも早く寿司は無くなり、



会場に設置した寿司カウンター

で、主催者はどんなことでも笑顔で迅速に対応してくれるようになり取材はスムーズに運んだ。各国のテレビクルーは乾いたサンドイッチを持って来て我々の弁当と交換して欲しいと言う。どう見ても割に合わなかつたけれど、それも良い潤滑油になつて友好関係が生まれ、私たちは国際放送局の仲間入りを果たすことができた。

ところが、92年は日本経済が氷河期に入る。WOWOWは8月に100万件を突破して順風満帆にみえたが、デコードの逆ザヤ問題（加入料に対し、デコードの調達コストが上回る事態）が経営を大きく圧迫し、経常赤字が200億円に達してしまった。

93年には番組費を含む大幅なコストカットが通達され、テニス番組も出演者、制作スタッフの現地派遣は却下され、東京でオフチューブ放送になつた。大会情報を日本に送るスタッフ

94年に入つても制作費の切り詰めは続いたが、お客様の声に応える形で小規模ながら出演者、スタッフの現地派遣が認められた。この年、全豪では伊達公子の準決勝進出に沸き、ニュース映像を在京全局に配信して各社に喜んで頂いた。

現場のランチはカツプヌードルかサンンドイッチ1個だけの厳しい環境だったが、出演者やスタッフは、現地から中継する意味を理解し、和を保つて日本に伝え続けてくれたことは有り難かった。

95年度に加入者は200万人を突破し、62億円の黒字を計上して「面会謝絶の集中治療室から一般病棟に移つた。早く累積損失をゼロにして退院を目指そう」と病院に例えて喜びと共に手綱を引き締めた。翌年7月にサッカーのヨーロッパ選手権（EURO'96）、11月のタイソン対ホリフィールド、年末年始の「100時間映画大放送」などがけん引し、その後も加入を伸ばすことができた。

2000年12月のBSデジタル

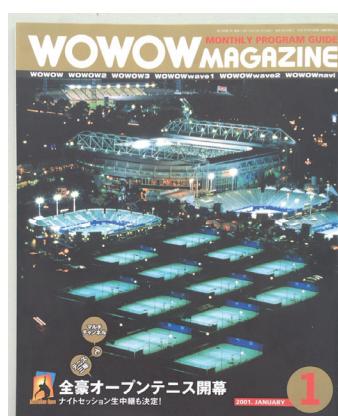
スタッフ用の弁当や菓子まで出しながら、私たちは必死でWOWOWの志を説いて回り、関係者は熱心に耳を傾けてくれた。

早くも寿司効果は翌日から表れ

の派遣も認められず、実況・解説者の頼りは国際映像だけ。試合が長びくと話題が尽きて放送中に黙つてしまい、マスターから放送不

体裁と警告されることもあつた。

と出場を後押しして、それからの勝まで上り詰め、沈んでいた日本に活気を与えてくれた。

2001年1月号プログラムガイド
全豪表紙

放送の開始によって、SD画質ながら3チャンネルのマルチ運用でバリエーションに富んだ編成が可能になった。早速2001年1月の全豪初日からシングルスの生中継枠が生まれただけでなく、要望の多かった日本人ダブルス、そして新たにナイトセッション(全豪と全米は夜にセンターコートの客を入れ替えて注目カードが組まる)の生中継も始まった。

マルチ編成時はSD画質になるので、高画質で観たい映画ファンの不満は残つたけれど、テニス放送は大きな前進となつた。

話は逸れるが、これまで海外の現場で国際事件にも巻き込まれた。

1996年6月、イングランドで開催されたサッカーのヨーロッパ選手権では、マンチェスターでアイルランド共和国軍(IRA)による爆弾テロが発生し、市内の半径数百メートルが全壊し約200人が負傷する事件が起きた。私たちもドイツ対ロシア戦を中継するため乗り込んでいたが、幸いにもIRAは警察に予告していたため避難指示が出され難を逃れた。暫く出演者達とはぐれて郊外



IRA爆弾テロによるマンチェスター ビルの窓全壊

を流浪したが、無事に再会し生中継を行うことが出来た。後の報道

いがした。

2001年9月11日ニューヨークを襲つた同時多発テロは、全米オープンテニスが終わつた2日後のこと、1機目が衝突した8時46分は、スタッフ14人が帰国の46分は、スタッフ14人が帰国



9.11 同時多発テロ

れて分散してしまう。その頃、私は赤坂で飲んでいた報で事を知り慌てて帰社した。スタッフの携帯に何度もかけても繋がらない。時々かかる有線電話を頼りに皆の無事を確認し、帰国便の手配など全員が帰国するまで5日間本社に泊まり対応した。

更に2012年7月からは、加入者は無料で利用できる「NOW OWWメンバーズオンデマンド」を開始した。

これを第4のチャンネルと位置付け、放送以外の試合も増やして、携帯やタブレットを使って観たい試合を好きな場所で視聴することが可能になりサービスの幅が広がった。

今回、全米オープン決勝戦は、

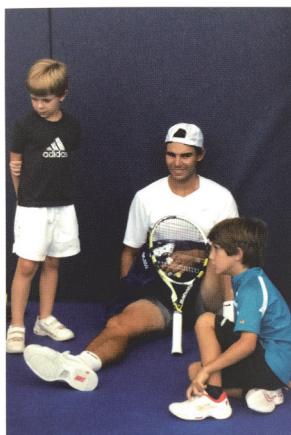
日本で朝の通勤・通学の時間帯と重なつたので、その移動中に錦織の応援ができると多くの加入者に喜ばれた。

8年からワインブルドンを始めることができた。地上波はNHKが放送する形だが、これでグランドスラム4大会が揃うことになった。更にデビスカップ、フェドカップそしてジャパンオープンを揃え、テニスファンに1年を通じて楽しんで頂ける環境を整えた。

そして、2011年10月からはフルハイビジョン3チャンネル放送が始まる。例えばグランドスマムは、センターコートを生放送しながら、別のチャンネルで他の試合を同時放送することが可能になった。これで映画ファンを怒らせることもない。

きつかけを作り、視聴ファンを広げようと関連するスポーツドキュメンタリーの制作にも積極的に取り組んだ。

これまで23年グランドスラムのコートサイド、プレスインタビューリに足繁く通いながら、徐々に選手側も我々の独自取材に応えてくれるようになり、ついに2011年ラファエル・ナダルが世界で初めてWOWOWにドキュメンタリ撮影の密着を許してくれた。



「ノンフィクションW『太陽の男ラファエル・ナダル』～No.1テニスプレーヤーの原点～」

ラファエル・ナダル
ドキュメンタリー

WOWOWのスポーツ放送は、開局してから20数年ずっと守るポリシーがある。それは、特定選手やチームに偏った応援放送をしないことだ。日本

選手の勝敗に一喜一憂する「頑張れ日本」を叫ぶ放送ではなく、両者、両チームに目を注ぎ、技、心理の移ろい、駆け引き、潮目

の変化を大切にしながらお客様が観戦の醍醐味を体感できる放送を心掛けている。

世界のトップ選手だけでなく、次世代を担う若い才能の紹介も重視する。それを貫くのは二つの確信があるからだ。

これまで誰も知らなかつたナルのトレーニング風景や素顔の数々は大きな反響を呼んだ。作品は民放連賞の特別表彰部門青少年向け番組で優秀を頂いた。この番組をプロデュースした社員が異動で最後のテニス現場になつた時、ナダルはわざわざ彼を手招きしてハグしながら労いの言葉をかけて

他にもジョコビッチ、錦織、サッカーではメッシ、ロナウド等の鉢々たるアスリートのオリジナルドキュメンタリーを残すことがで

くれたそうだ。放送人冥利に尽きた。

WOWOWのスポーツ放送は、開局してから20数年ずっと守るポリシーがある。それは、特定選手やチームに偏った応援放送をしないことだ。日本

選手の勝敗に一喜一憂する「頑張れ日本」を叫ぶ放送ではなく、両者、両チームに目を注ぎ、技、心理の移ろい、駆け引き、潮目

の変化を大切にしながらお客様が観戦の醍醐味を体感できる放送を心掛けている。

世界のトップ選手だけでなく、次世代を担う若い才能の紹介も重視する。それを貫くのは二つの確信があるからだ。

当社のグランドスラム視聴を分析すると、日本選手が早々に敗退

してもその後の視聴利用は下がらない。

営業現場は、錦織が負けると加入に響くからとため息が漏れるが、放送はそれに左右されず決勝に向かってピーコクがくる。

もう一つの確信は少し言いにくく。実は、90年代前半に経営をして直していた頃、幹部会議で、先々テニスを止めようかと俎上に載つたことがある。その時に、テニス放送でお客様から日々寄せられた「ハイライトではなく生放送を」、「もっと世界の選手を見せて欲しい」という期待の声が、「こうした熱心なお客様に応えなければWOWOWに未来はない」という会社の確信になり継続した経緯がある。

WOWOWを通わせてきたことは、今のWOWOWを支える大きな財産と言えるだろう。

今回、全米オープンで準優勝した錦織からWOWOWに大きな注目と共に新しいお客様をプレゼントしてもらった。社内ではこの新しい出会いを長く深めていくよう気を引き締めている。

0年を第三の創業と位置付け、有料衛星放送局から総合エンターテ

インメント企業への成長を目指す

と発表した。エンターインメント感度の高いお客様とコミュニケーションをさらに深めて、強固な会員組織を築こうと、すでに若い社員が中心になつて準備を始めている。



筆者

【資料提供】WOWOW、アフロ